

事業所理念	〇点と点をつなげて個々のかたちに		
総合的な支援方針	・個性を引き出し、個々の強みを見つけかたちにしていく ・言葉やサインを用いて自分の気持ちを表出できるようになることで、自己表現を楽しめるようになる ・集団生活の中で他者と関わり合いながらルールや約束事を身に付けていく ・様々なことに挑戦し、「できた」喜びを感じながら自信に繋げていく		
営業時間	平日/土日祝 9:00-18:00 (閉所日：8月13日～15日・12月29日～1月4日)	送迎時間	平日/土日祝 10:00-17:30
支援内容			
本人支援	健康・生活	食事・排泄・衣服の着脱・整理整頓等の身辺自立を目指す 食育を通して様々な食材に触れたり自分で作った物を食べたりすることで、食への興味関心を引き出す 日常的に使用する挨拶を身に付け、他者との関わりをもつきっかけづくりにする	
	運動・感覚	着座での正しい姿勢を身に付け、落ち着いて活動に参加できるようになる 粗大運動を中心とした運動遊びを通して、正しい身体の使い方や体幹を身に付ける 製作活動や指先訓練での微細運動を通して手先の力や集中力を養う 感触遊びを通して様々な素材に触れ、想像力や思考力を養う	
	認知・行動	色、形、時間等の概念理解ができるようになる パズルやブロック遊びを通して空間認知能力を身に付ける 着座で落ち着いて活動に参加できるよう声掛け支援をする 環境の中から必要な情報を取得し、その場に合った行動をとれる力を身に付ける	
	言語・コミュニケーション	集団生活の中で他者と関わり合うことでコミュニケーションをとることの楽しさを知る 自分の気持ちを言葉で表現したり、指差しサインやジェスチャーで思いを伝えることができるようになる 絵本や紙芝居を通して言葉に興味関心をもつきっかけをつくる	
	人間関係・社会性	他者との関わりの中で適切な距離感を身に付け、相手の気持ちを考えられるようになる 集団生活の中で必要なルールを知ること、約束事を守って行動できるようになる 支援者が本人の気持ちを認めたり代弁したりすることで、感情のコントロールができるようになる	
家族支援	それぞれの発達特性に合わせた助言、援助を行うことでご家族も安心できる環境づくりを行う ご家族様目線での困りごとや悩みごとに寄り添い、一緒に解決策を模索する		
移行支援	保育所や幼稚園への入園、就学に向けての相談援助を行う		
地域支援・地域連携	関係機関との連携・情報共有を行うことで、一貫した支援を行えるようにする 地域交流の場への参加を積極的に行う		
職員の質の向上	月に2回事業所内での職員会議を実施し、療育内容や支援方法の情報共有を行うことで理解を深める 内部研修に加えて様々な外部研修へも参加することで、よりよい支援ができるよう学ぶ機会を設ける		
主な行事等	正月遊び/書き初め/節分/ひな祭り/こどもの日/水遊び/夏祭り/ハロウィンパーティー/クリスマス会/誕生会/外出支援/クッキング/避難訓練/親子レク/		